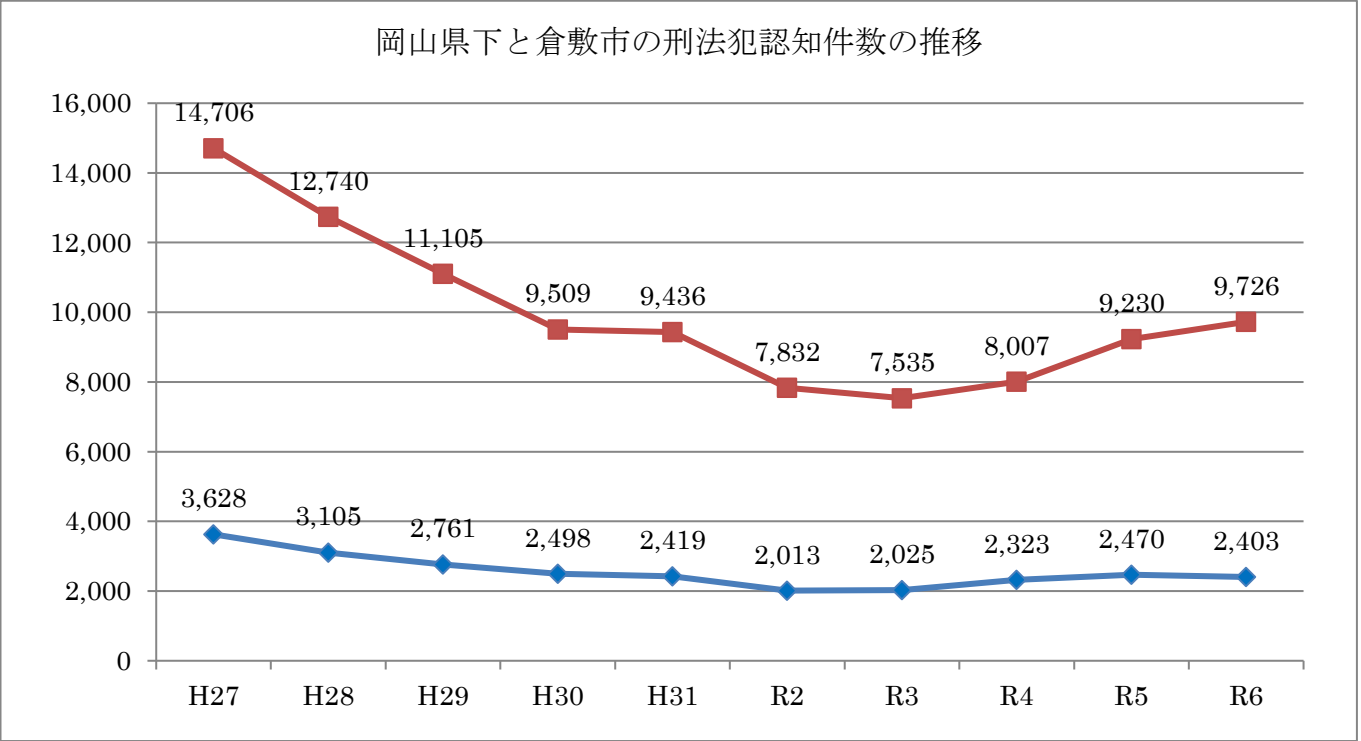


倉敷市内の刑法犯認知件数について

※岡山県警察の統計資料をもとに作成し、数値は原則として四捨五入していますので、総数が内訳の計と一致しないことがあります。

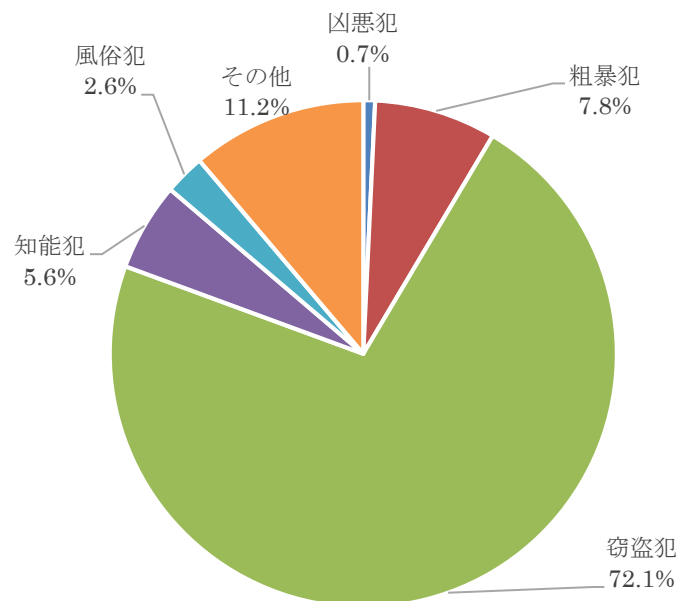
※刑法犯認知件数は、警察において発生を認知した事件の数をいいます。



令和6年に市内で起きている犯罪の種類（罪種）別認知件数

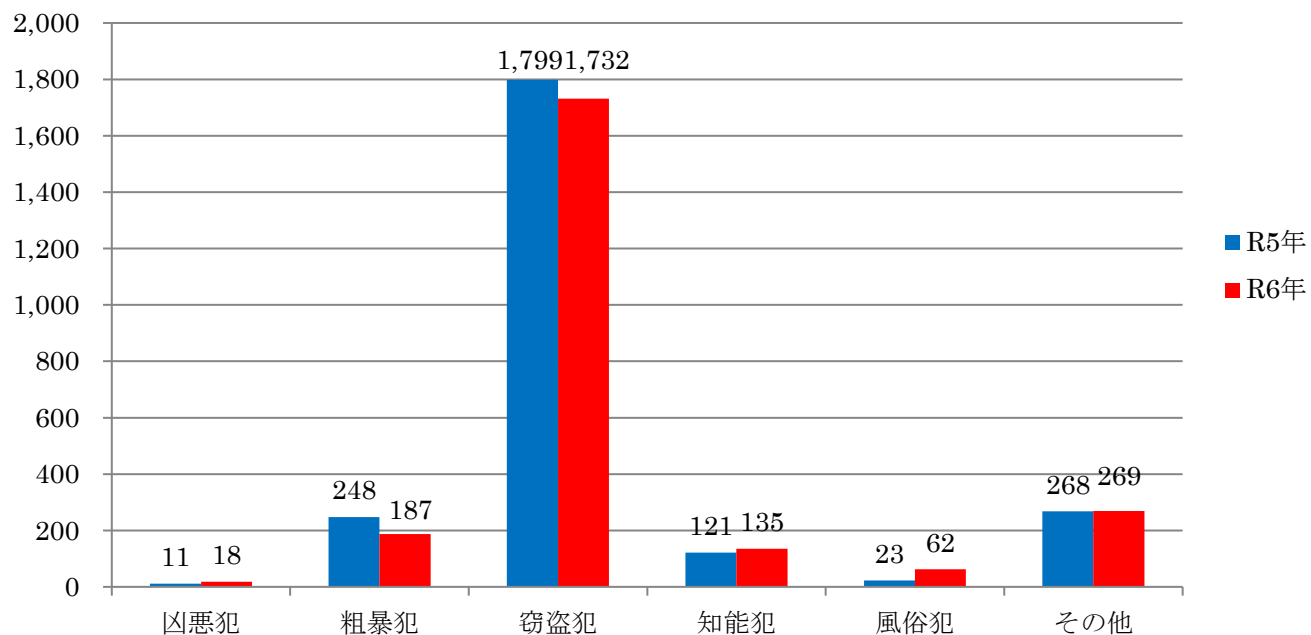
	令和6年	令和5年	増減数	増減率
凶悪犯 (殺人、強盗、放火等)	18	11	7	63.6%
粗暴犯 (暴行、傷害、脅迫等)	187	248	△61	△24.6%
窃盗犯 (自転車盗、万引き等)	1,732	1,799	△67	△3.7%
知能犯 (詐欺、横領、偽造等)	135	121	14	11.6%
風俗犯 (賭博、強制わいせつ等)	62	23	39	169.6%
その他刑法犯 (住居侵入、器物損壊等)	269	268	1	0.4%
総数	2,403	2,470	△67	△2.7%

種類別認知件数割合



※刑法犯認知件数のうち、窃盗犯が全体の約72.1%を占めています。

令和5年と6年の認知件数比較

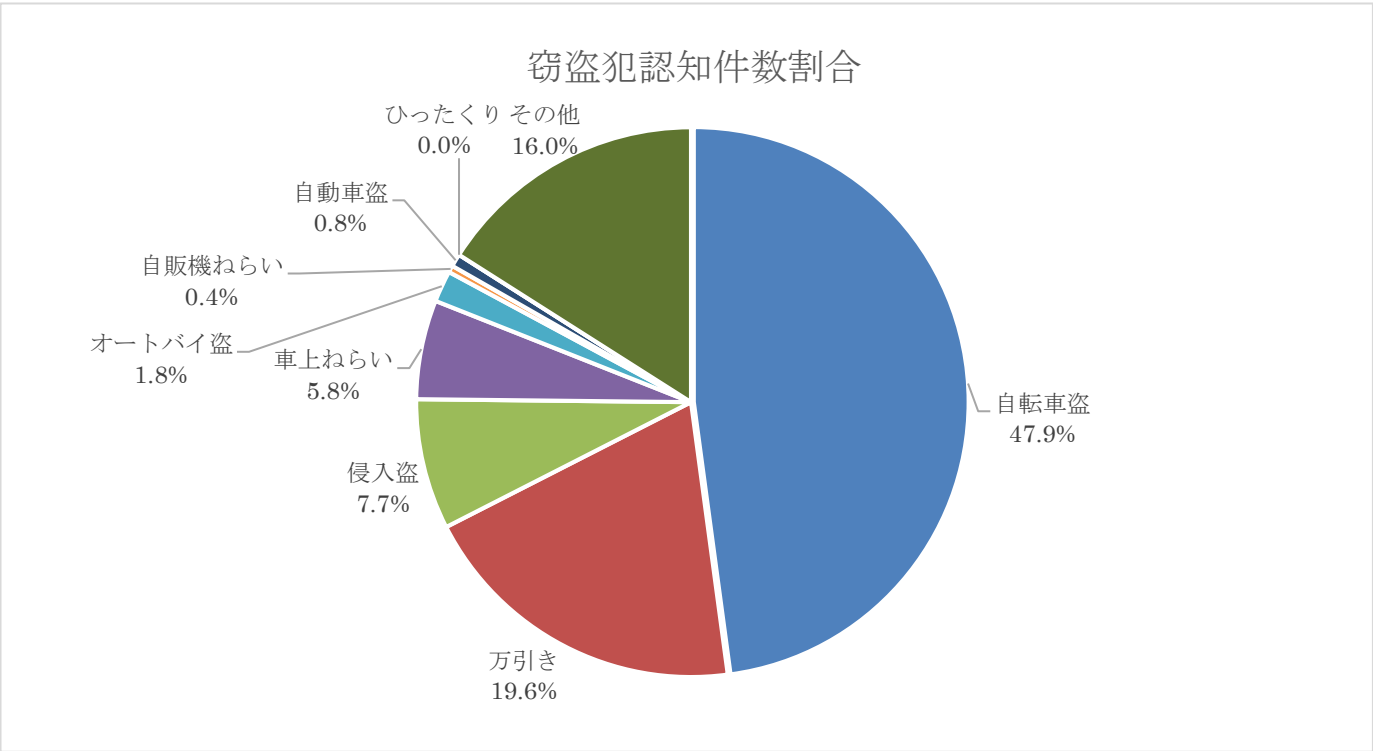


※令和6年は、令和5年に比べ知能犯と風俗犯、その他が増加しています。

令和6年中の市内窃盗犯認知状況

	認知件数	うち施錠あり	うち施錠なし	備考
自 転 車 盗	8 2 9	1 5 4	6 7 5	
万 引 き	3 4 0			
侵 入 盗	1 3 3			うち空き巣25件（15件が無締り箇所からの侵入）
車上ねらい	1 0 1	3 1	7 0	
オートバイ盗	3 2	1 5	1 7	
自販機ねらい	7			
自 動 車 盗	1 3	7	6	
ひったくり	0			うち女性の被害0件
そ の 他	2 7 7			

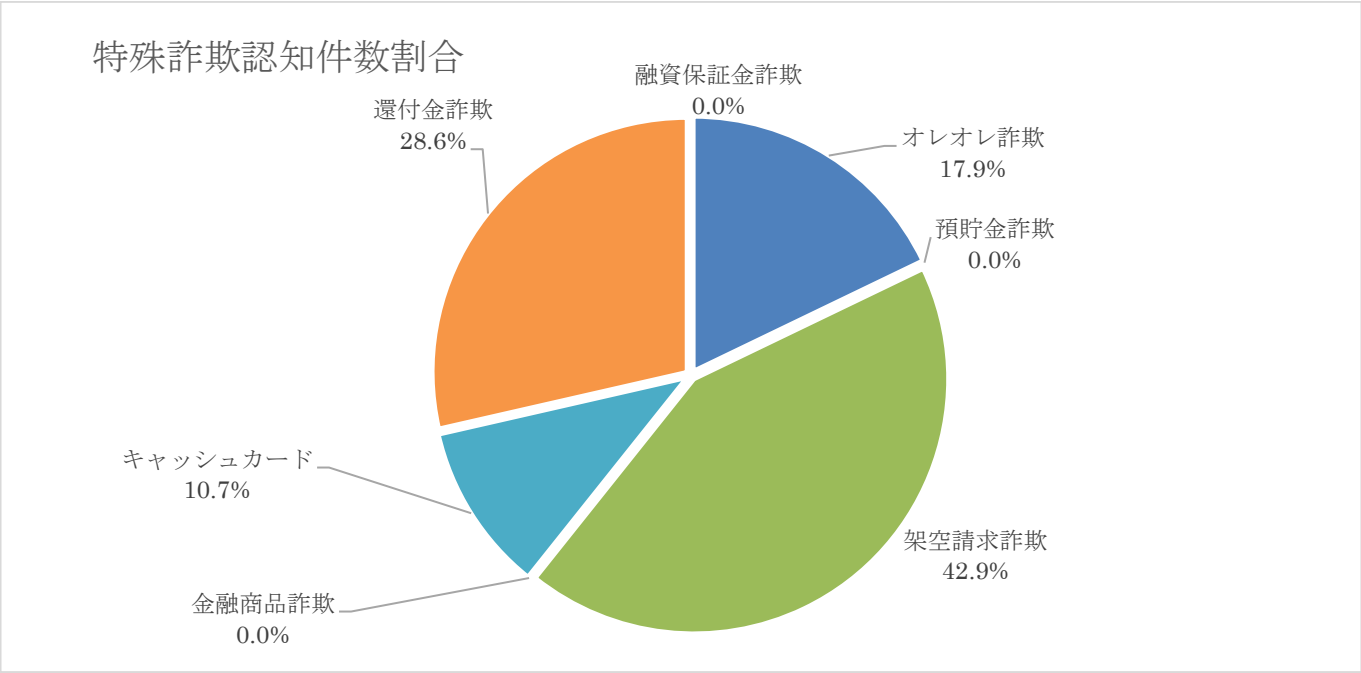
※未施錠の自転車被害が多発しています。



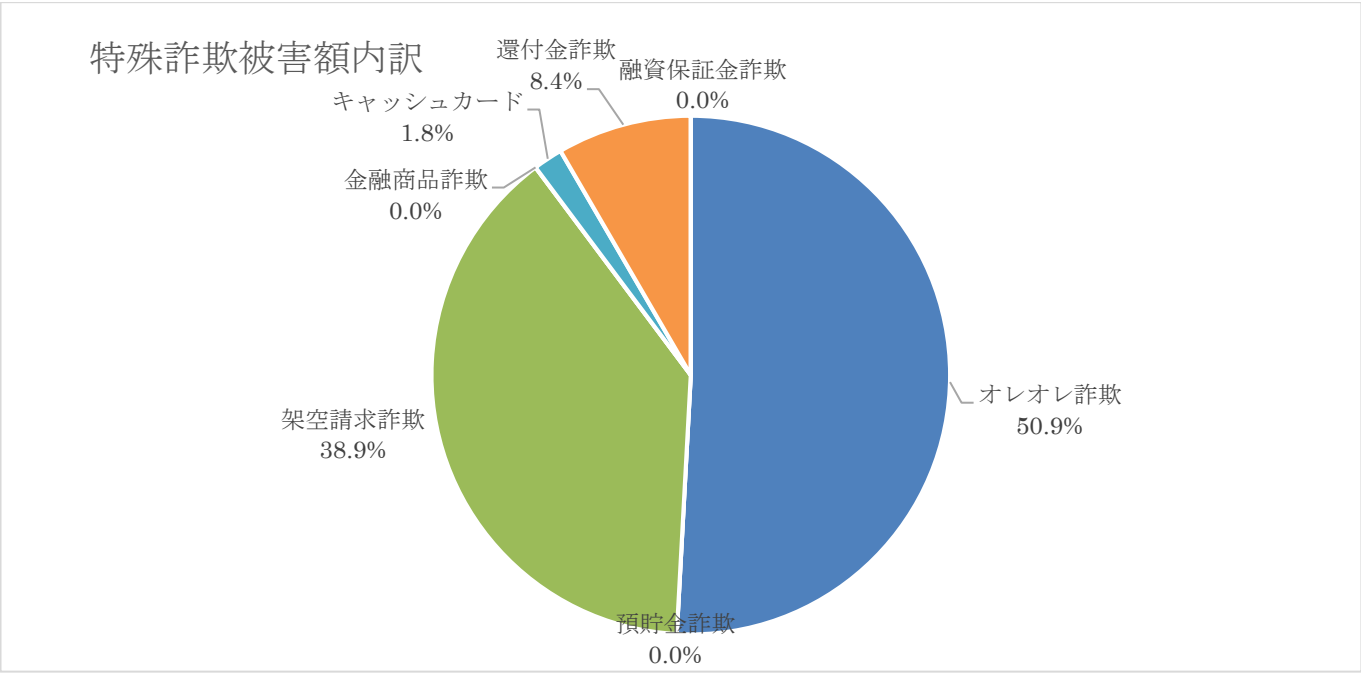
※窃盗犯の中では、自転車盗や万引きが多発しています。

令和 6 年中の市内特殊詐欺認知状況

	認知件数	被害額（円）
オレオレ詐欺	5	44,300,000
預貯金詐欺	0	0
架空請求詐欺	12	33,900,000
金融商品詐欺	0	0
キャッシュカード詐欺盗	3	1,600,000
還付金詐欺	8	7,300,000
融資保証金詐欺	0	0
計	28	87,100,000



※特殊詐欺認知件数では、架空請求詐欺が全体の約 42.9%を占めています。



※被害額では、オレオレ詐欺が 50.9%、架空請求詐欺が全体の約 38.9%を占めています。